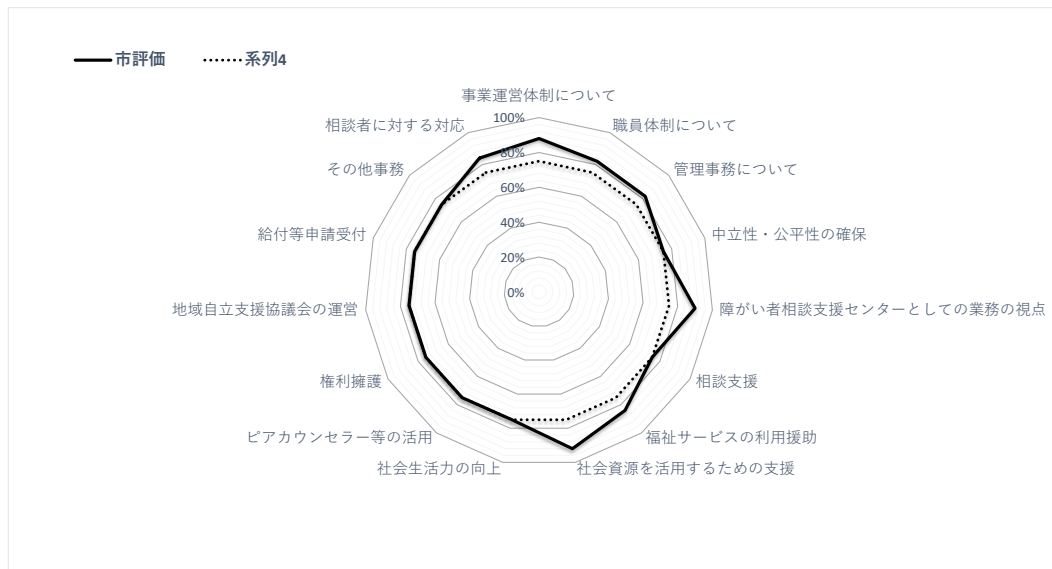


# 令和7年度 吹田市 障がい者相談者支援センターの業務実施状況の評価結果

センター名:千里ニュータウン障がい者相談支援センター

法人名:医療法人 協和会

評価対象年度:令和6年度



※ ……基準値 については、すべての評価項目で○評価の場合(75%)のグラフです。

最終評価結果	
◎評価	11
○評価	27
△評価	0
×評価	0

評価の基準	
◎	委託相談支援事業仕様書を遵守し、地域の窓口としてセンターに求められる以上の役割を果たし、非常によくできている。
○	委託相談支援事業仕様書を遵守し、地域の窓口としてのセンターの役割を果たし、適切である。
△	委託相談支援事業仕様書を概ね遵守しているが、地域の窓口を担うセンターの役割として、一部に課題がある。
×	委託相談支援事業仕様書を遵守しておらず、地域の窓口を担うセンターの役割として、改善が必要である。

## 評価(評価項目数 計38)に関する市からの総括

令和6年度(2024年度)の相談支援の実績は3,088件で、令和5年度(2023年度)の2,416件と比較すると、128%となった。

### ①事業運営体制(事業運営体制について4項目、職員体制について4項目、管理事務について4項目、中立性・公平性の確保2項目)

作成した事業計画に基づき、運営・評価を行い目標が達成できている。人員体制の変更に応じ、新任職員の育成や職員同士の徹底した情報共有、センター内での勉強会実施等、前年と変わらぬ支援の継続と向上に努めている点が評価できる。

### ②センターの役割(障害者相談支援センターとしての業務の視点5項目)

チラシの配架・配布や定期的に広報紙の発行を行い、センターが地域の相談窓口であるという周知に努めており、その結果、相談支援の実績の増加につながっていると言える。福祉委員会での認知度が低いと認識されていることから、積極的な周知に努めること。

### ③相談支援事業(相談支援2項目、福祉サービスの利用補助3項目、社会資源を活用するための支援3項目、社会生活力の向上2項目、ピアカウンセラー等の活用1項目、権利擁護2項目、地域自立支援協議会の運営1項目、給付等申請受付1項目、その他業務1項目)

地域会議や他センターとの共同業務「TEAM KITAラボ」の実施、交流会等に参加し、関係機関と連携が取れるよう体制強化に努めている。研修等で培った知識を活かし、相談者へ社会資源の提供を行っている。地域の課題と挙げている、周囲とつながらず問題を抱え込んでいる人への支援について、引き続き積極的に取り組むよう努めること。

### ④相談者の満足度(相談者への対応3項目)

年に2回来場者にアンケートを実施し、結果をグラフ化し、掲示している。また、部署内で接遇の勉強会を実施しており、利用者アンケートでも丁寧な対応であるとの意見が多くみられていることを評価する。